

「地域と共にこれからも」

公益社団法人 目黒区シルバー人材センター

シルバーめぐろ

令和元年7月1日

275号

令和元年6月1日現在

男性 755名
女性 509名
合計1,264名

発行・編集

公益社団法人 目黒区シルバー人材センター
本部: 目黒区目黒1-25-26(田道ふれあい館)
TEL▶03-3793-0181 FAX03-3793-0588
分室: 目黒区目黒本町2-1-20
TEL▶03-5721-2593 FAX▶03-5721-2594
HPアドレス▶http://www.meguro-sc.or.jp/

第9回定時社員総会開催

〈報告事項〉 平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業報告の件
〈決議事項〉 第1号議案:平成30年4月1日から平成31年3月31日までの計算書類等承認の件
第2号議案:理事13名選任の件
第3号議案:監事1名選任の件



令和元年6月7日(金)午後1時30分から、目黒区民センターホールで第9回定時社員総会を開催しました。國武会長の挨拶に続き、名誉会長である青木英二目黒区長、宮澤宏行目黒区議会議長よりご挨拶をいただきました。その後議事に入り、議案は原案通り全て可決されました。



●青木英二目黒区長

表彰者(敬称略)

【総務委員会推薦】

- ・湊 英男(油面東班)
- ・斉藤 玖美子(碑・大岡山東班)
- ・岩田 友男(原町班)
- ・山口 雄二郎(中根班)

【事業運営委員会推薦】

- ・日本画教室班
- ・模班

【地域貢献推進委員会推薦】

- ・大岡山西班
- ・八雲班

【危機管理安全委員会推薦】

- ・長江 高明(田道班)
- ・伊藤 和夫(不動班)



●第9回表彰者

選任された理事・監事 (総会後の理事会で決定された役割)



■新会長挨拶／木塚 真人



このたび、目黒区シルバー人材センターの会長として、前任の國武会長のあとを引き継ぐことになりました。何分にも力不足ではありますが、持てる力のすべてを使って、センターの運営に携わる所存です。平成23年に公益社団法人としての認可を受けてより8年、センターの役割は、行政の高齢者対策と相まって、その一翼を担う責任の重さが一層増していると感じております。

かつては長生きをすることが世の中の目標の大きな物差しであった時代から、『生涯現役で自立した生活が出来る』ことへと、その価値観も大きく変貌してきました。『人生100年現役生活』も夢ではない時代がもうすぐそばに来ております。

昨年度は、一年をかけて創立40周年記念事業をセンター挙げて展開してきました。3月に開催した「シニアの集い」は、目黒区老人クラブ連合会と当センターの初めての共同開催となりました。益々増大する高齢化社会の、多彩な施策が望まれる時代にあって、この大きな2つの団体の共同事業は今後のセンターの活動に少なからぬ影響を与えるものと考えております。

第4次中期5か年計画の最終年度である今年は、この進捗を検証し、これまでの経験に基づきつつも、過去にこだわらない斬新な発想を加味し、さらには会員の皆さまからの活発なご助言をいただき、具体的な事業の推進を図る所存です。今後とも一層のお力添えをいただきますようお願いを申し上げます。就任のご挨拶と致します。

■新副会長挨拶／朝香 俊雄 (事業運営委員長・新規開拓担当リーダー)



40数年間の社会人生活は、仕事に追われほとんど自由な時間もない日々でした。

リタイア後の大量に出来る自分の時間の使い方を考え、好きなことをやりながら、地域の方々とのつながりも作ろう、時々仕事をして緊張感を保ていければ、ボケないだろうとの思いでいましたが、当センターへの入会により新しい世界が広がったことに感謝しています。

平成29年6月に理事に選任され、微力ながらセンター事業推進のために力を注いで来ました。特に、会員の皆様とのふれあいの中で活発な地域班活動、就業の現場での様々な課題について一緒に身をもって確認できたことが大きな糧になっております。

この度、当センターの副会長の職に、前任の木塚副会長の後任として就任することになりました。微力ではありますが、心新たに当センターの発展のため、木塚会長を支え、全力を注ぐ所存です。

これまで同様、皆様のご支援、ご指導を頂きたいようお願い申し上げます。

■退任挨拶／國武 薫



このたび理事の任期満了に伴い今年6月7日を以て会長を退任いたしました。

在任中は会員の皆様をはじめ目黒区ほか多くの関係者の皆様から温かいご支援とご協力を賜りました。本当にありがとうございました。

あらためまして皆様のお力添えに心からお礼と感謝を申し上げます。

今後は立場を変えて皆様からいただいたご教示と経験を生かし皆様と共に地域に根ざす当センターの更なる発展に貢献したいと考えております。

これからもよろしくお願いいたします。

令和元年度 地域班長紹介 (敬称略)

「新任班長に ①今年度の抱負 ②地域班の皆さんに協力・お願いしたいこと等を伺いました」

油面東班 班長
宇田川 善臣



①私は、班としての顔ででありたいと考えています。センターの皆さんが主体で私はサポートに回り、班員の方々の考えや意見を形あるものにして、広く伝えていける様な立場を目指します。

②センターに登録された動機はそれぞれだと思います。コミュニケーションづくり、地域への貢献活動、やりがいのある就業等々。一つひとつが実現できる場であると同時に、自らの新しい発見のきっかけにもなれたらいいですね。そして、未入会の方々にも注目されるような団体にもなりません。

碑・大岡山東班 班長
下地 恵



①新号の令和は、「美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味があるので、副班長8名、安全支援員1名、配布グループリーダー1名の方々のお力をお借りして、地域貢献活動、イベントなど班運営を円滑にしていきたいと思えます。

②月の初めのメグちゃんデーにまだ1度も参加していない方々への呼びかけを行い、1人でも多く理解していただき、笑顔で出会う場を実現して行きたいので、ご協力をお願い致します。

原町班 班長
及川 キエ子



①ボランティア清掃、毎月1日ががんばります。

②副班長さんにも、ボランティア清掃、毎月1日に出てきていただき、ご協力いただきたいと思えます。

中根班 班長
中込 稔



①5名の副班長の方々、中根班の皆様のご協力を礎に山口班長の後を努めて参ります。また、他の地域班との交流を深めより多くの情報を得ることにより、班の活動に役立てたいと考えております。

②地域貢献活動、イベントの積極的な参加ならびに、配布業務に対する一層のご協力をお願い申し上げます。



駒場班
中島 正行



菅刈・東山班
浅田 昭司



鳥森班
鈴木 博



中目黒班
遠藤 欽也



田道班
松井 攻



下目黒班
川本 輝一



不動班
山内 博春



上目黒班
佐野 敏明



油面西班
磯 通夫



五本木班
江野沢 利雄



鷹番班
高林 宏



月光原班
天土 昌弘



向原班
伊藤 出
(6/8付新任)



大岡山西班
油谷 敬一



自由が丘班
東口 豊



八雲班
稲垣 邦夫



東根班
佐宗 俊夫





令和元年度 各委員会の主な事業計画

総務委員会 ★会員増員と組織力の強化

事業運営委員会 ★新規事業開拓
★就業拡大と体制整備

地域貢献推進委員会 ★道路清掃活動・福祉施設慰問活動等の積極的推進
★地区、地域班、就業グループの地域イベントへの参加

危機管理安全委員会 ★KY (危険予知)の取り組み
★各種講習会の開催

就業適正化委員会 ★高齢会員の働き方再構築
★就業率アップ

特に重点的な取り組みをご紹介します!!

【会員増員】

センターの活力のある事業運営を図るためには、積極的な会員入会促進に取り組まなければなりません。ここ数年、会員数はわずかな増減を繰り返しており、当初設定目標数には達しない状況が続いています。中でも、需要の多い家事援助、育児支援に応えるためには、女性会員の増員が急務であります。近年における企業の定年延長等による入会者の減少、あるいは高齢化が進み、会員増員は容易ではありません。

このような雇用を中心とした社会環境を見据え、従来と視点を変えた取り組みが必要であります。会員の皆様のご理解と協力をお願い申し上げます。

【区内関係団体との連携・協業】

これからのセンター運営は、地域の類似関係団体との連携を進めることが重要であります。地域高齢者の生きがい、健康づくりなどをサポートする老人クラブ連合会をはじめとする関係団体と協業して、様々なイベント等を通して、地域貢献活動を推進してまいります。

【新規事業開拓(独自事業の推進)】

昨年度、創立40周年記念事業の一環として、独自事業のアイデア募集を致しました。その結果、以下の4つの案件を新規事業として推進することと致しました。提案者の方には粗品の進呈に併せて、現在、事業化に向けた検討を進めております。

<p>①歩き隊食べ隊 東京の名所旧跡などの散策、食事会などをするツアーの企画</p>	<p>②直し隊 自転車や玩具、簡単な家電などの修理をする事業</p>
<p>③英語塾 高齢者向けの楽しい英会話の講座</p>	<p>④歴史講座 日本の歴史を楽しく勉強する講座</p>

上記事業に協力をして一緒にやってみようと思われの方、詳しい話を聞きたい方は事務局までご連絡して下さい。また、ご自分の特技や、これまでの経験を生かした新規の独自事業をお考えの方の募集も引き続き行っております。お気軽に事務局までご相談ください。

【料理教室・料理塾】

上記案件とは別に、現在、会員による独自事業の試みとして「料理教室・料理塾」開催しております。これまでに、3月、4月、6月の3回、目黒本町の社会教育館にて開催しました。まだ試行錯誤ですが、利用者である区民のみならず高い評価をいただいております。今後さらに活動を展開するため、スタッフ数名を募集中です。

一人K(危険)Y(予知)活動の実践を!!

就業グループはもちろんですが、家事、育児支援、マンション清掃などの一人就業の現場でも実践してください。

〈安全標語〉事故ゼロへ事例に学ぶ危険予知

目黒区シルバー人材センターの会員：伊藤和夫さんの作品です。東京都しごと財団の本年度安全標語の最優秀作品に選考されました!

危険(K)予知(Y)活動の実践の流れ(短時間でできる安全活動です)

- ①就業現場を見て(又はイメージして)作業を始める前にどんな危険が考えられるか、危険なポイントを洗い出して重要なポイントを絞り込む。
- ②自問自答項目の例

●転ばないか・滑らないか?	●上からの落下物はないか?
●ぶつからないか?	●倒れてくるものはないか?
●挟まれないか?	●腰を痛めないか?
●傷ついたり、破損しないか?	●ヤケドしないか?
- ③危険を回避する重要ポイントの行動目標を決める。
- ④「本日の目標:〇〇をする時は～を〇〇して～しよう!」
- ⑤一人で指差呼称⇒意識を集中して作業する。(ウツカリ、ボンヤリ防止)

★その他の注意事項

- 時間に余裕を持つ、慌てない、急がない
- 自宅を出て～就業～帰宅まで仕事の内

【「会員の働き方再構築」の推進におけるご協力をお願い】

現在、就業適正化委員会で推進しております「会員の働き方再構築」につきまして、昨年度は、就業グループリーダー会議を始め、地域や、地区の会合などにおいても、その意義と必要性をご説明してきました。併せて、就業グループ内での調整と推進のご協力をお願いしてきました。

すでにその仕組みや体制ができています就業グループもありますが、各就業グループの取り組みや進捗状況を考慮し、当委員会としては今年度も引き続き就業グループにおける「会員の働き方再構築」の体制づくりが軌道に乗れるようバックアップし、推進を図ることと致しました。

現在シルバー人材センターを取り巻く環境は、会員の高齢化が進むと共に、ご家族・ご本人の状況により就業に対するニーズも大きく変化しております。全会員の活動機会に多様性を生むようにするため、働きやすい環境づくり・仕組みづくりを行う「働き方再構築」につき、重ねて会員皆様のご理解とご協力をお願い致します。

広報部会で取り組む

川柳コーナー

広報部会では、今年度より会員満足度とセンターの認知度の向上を目標に広報紙「シルバーめぐろ」「センターニュース」の紙面の充実を図りながら活動を進めていきます。

既に5月号「センターニュース」にて、会員「参加型」広報紙として「川柳コーナー」掲載欄の設置と作品募集のお知らせをさせて頂きました。この「川柳コーナー」につきましては、会員の皆様よりの投稿によって、このコーナーを発展させていきたいと思っています。



トピックス

3/18～23【日本画教室作品展】



4/23【就業グループリーダー会議】



4/25【地域班長会議】



5/27～31【書道教室作品展】

